

作成年月日：2022年7月4日（Ver.3.1）

佐世保中央病院では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は佐世保中央病院倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、病院長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で、診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。

（その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。）

なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

主要なダニ媒介感染症（重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、日本紅斑熱、ツツガムシ病）の鑑別スコアリング法の確立と予後因子を明らかにする調査研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：長崎大学病院 第二内科 講師 山本 和子

診療情報等の提供先：長崎大学病院 第二内科

【研究分担施設・研究責任者】

- ・社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 呼吸器内科 小林 奨
- ・別紙参照

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：2013年1月1日から2019年12月31日までの間に受診
- 2) 受診科名：長崎大学病院及び共同研究機関（当院を含む）に受診または入院
- 3) 対象疾患：SFTS、日本紅斑熱、ツツガムシ病と確定診断された20歳以上の成人の方

【研究に使用する診療情報等の項目】

診療情報等：【※診断名、年齢、性別、基礎疾患、農作業の有無、感染推定地域、入院経過、予後、治療内容、合併症、症状、身体所見、血液学的検査、尿検査、感染症検査、画像検査、骨髄生検、治療内容】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

本研究は主要なダニ媒介感染症の臨床所見と検査所見を各疾患間で比較することで、SFTS の早期診断と治療介入を可能にすることを目的とします。早期診断と治療介入により重症化を抑制することが研究の意義です。

研究方法：SFTS、日本紅斑熱、ツツガムシ病と確定診断された患者さんの既存の情報を診療録から収集し、疾患間での患者背景や症状、身体所見、臨床検査、入院経過、予後の違いについて統計解析を行います。

【研究（利用）期間】

研究実施許可日から2023年3月31日まで

【利益相反に関する事項】

(例) 本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

研究責任者（情報の管理責任者）：佐世保中央病院 呼吸器内科 小林 奨

問い合わせ担当者：佐世保中央病院 呼吸器内科 小林 奨

住所：〒857-1195 長崎県佐世保市大和町 15

電話: 0956-33-7151 [平日：9:00～17:00]

【研究分担施設・研究責任者】（別紙）

- | | |
|-----------------|-------|
| ・諫早総合病院 | 井手昇太郎 |
| ・北松中央病院 | 東山康仁 |
| ・佐世保市総合医療センター | 福田雄一 |
| ・佐世保中央病院 | 小林奨 |
| ・長崎県対馬病院 | 野口雄司 |
| ・長崎医療センター | 三原智 |
| ・長崎北病院 | 橋本敦郎 |
| ・長崎みなとメディカルセンター | 澤井豊光 |
| ・長崎労災病院 | 加藤隼吾 |
| ・五島中央病院 | 伊藤裕也 |